【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【公表番号】特表2007-521808(P2007-521808A)
【公表日】平成19年8月9日(2007.8.9)
【年通号数】公開・登録公報2007-030
【出願番号】特願2006-549669(P2006-549669)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｍ　29/00　　(2006.01)
Ａ０１Ｎ　59/14　　(2006.01)
Ａ０１Ｐ　 7/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｍ　29/00　　Ｒ
Ａ０１Ｎ　59/14
Ａ０１Ｐ　 7/04

【手続補正書】
【提出日】平成20年1月4日(2008.1.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
非木材建築用部品を処理することにより、シロアリが非木材材料及び／又は非セルロース系材料にトンネル及びチューブをつくるのを防止するための方法であって、
組成物を非木材建築用部品の表面に施用する工程を含み、
その際、該組成物がホウ酸塩成分を含む
前記方法。
【請求項２】
組成物が、グリコール、八ホウ酸二ナトリウム四水和物、及び水を含むホウ酸塩溶液であって、その際、該八ホウ酸二ナトリウム四水和物が、重量基準で該溶液の１０～３０％を構成する、請求項１記載の方法。
【請求項３】
組成物を、シロアリが非木材建築用部品の表面全域でチューブを形成するのを防止するのに有効な量で施用する、請求項１記載の方法。
【請求項４】
組成物を、非木材建築用部品の外表面すべてに施用する、請求項１記載の方法。
【請求項５】
非木材建築用部品が、セメント質である、請求項１記載の方法。
【請求項６】
非木材建築用部品が、金属である、請求項１記載の方法。
【請求項７】
非木材建築用部品が、ポリマーである、請求項１記載の方法。
【請求項８】
溶液が、非木材建築用部品の内部全体には浸透しない、請求項１記載の方法。
【請求項９】
組成物が、ホウ酸、ホウ酸ナトリウム、ホウ酸亜鉛、ホウ酸カルシウム、ホウ酸ナトリ

ウムカルシウム、ホウ酸カルシウムマグネシウム、及び有機ホウ酸塩からなる群から選択される化合物からのホウ酸塩を含む、請求項１記載の方法。
【請求項１０】
組成物を、スプレー、浸漬、はけ塗り、ローラー被覆、ミスト、フォーム、噴霧塗り、紛体被覆、圧力浸漬、又は気体の施用により施用する、請求項１記載の方法。
【請求項１１】
組成物を非木材建築用部品の表面に施用することが、組成物を、既に建築された又は部分的に建築された構造物の内部の壁及び／又は外部の壁に施用することを含む、請求項１記載の方法。
【請求項１２】
組成物を非木材建築用部品の表面に施用することが、組成物を、既に建築された構造物の空洞部に施用することを含む、請求項１記載の方法。
【請求項１３】
組成物を非木材建築用部品の表面に施用することが、組成物を、新しい又は現存する構造物のコンクリートスラブ又は基礎壁に施用することを含む、請求項１記載の方法。
【請求項１４】
組成物を非木材建築用部品の表面に施用することが、組成物を、外部の複数のユーティリティーが一つの構造物となっているバストラップ又は他の領域の中及びその周りの非木材材料に施用することを含む、請求項１記載の方法。
【請求項１５】
人工構造物に対するシロアリによる損傷を防止するための方法であって、次の工程：
ホウ酸塩を溶媒と混合して、ホウ酸塩溶液を形成し；
非木材建築用部品を入手し；
該非木材建築用部品を該ホウ酸塩溶液により被覆し；
該被覆済み非木材建築用部品を人工構造物中に組込む
工程を含む前記方法。
【請求項１６】
被覆済み非木材建築用部品を、地面と木材材料又はセルロース系材料との間の部分で人工構造物中に組込み、その際、該非木材建築用部品がシロアリが通過できない障害を形成する、請求項１５記載の方法。
【請求項１７】
防止すべきシロアリによる損傷が、Reticulitermes、Heterotermes、又はCoptotermesにより引き起こされる、請求項１５記載の方法。
【請求項１８】
ホウ酸塩溶液が、グリコール、八ホウ酸二ナトリウム四水和物、及び水を含み、その際、該八ホウ酸二ナトリウム四水和物が、重量基準で該溶液の１０～３０％を構成する、請求項１５記載の方法。
【請求項１９】
ホウ酸塩溶液を、シロアリが建築用部品の表面全域でチューブを形成するのを防止するのに有効な量で施用する、請求項１５記載の方法。
【請求項２０】
ホウ酸塩溶液を、建築用部品の外表面すべてに施用する、請求項１５記載の方法。
【請求項２１】
建築用部品が、セメント質である、請求項１５記載の方法。
【請求項２２】
非木材建築用部品が、金属である、請求項１５記載の方法。
【請求項２３】
非木材建築用部品が、ポリマーである、請求項１５記載の方法。
【請求項２４】
非木材建築用部品上の被覆が、該非木材建築用部品の内部全体には浸透しない、請求項

１５記載の方法。
【請求項２５】
ホウ酸塩が、ホウ酸、ホウ酸ナトリウム、ホウ酸亜鉛、ホウ酸カルシウム、ホウ酸ナトリウムカルシウム、ホウ酸カルシウムマグネシウム、及び有機ホウ酸塩からなる群から選択される化合物からのものである、請求項１５記載の方法。
【請求項２６】
ホウ酸塩溶液を、スプレー、浸漬、はけ塗り、ローラー被覆、ミスト、フォーム、噴霧塗り、紛体被覆、圧力浸漬、又は気体の施用により施用する、請求項１５記載の方法。
【請求項２７】
非木材基体；及び
ホウ酸塩を含む被覆
を含む非木材建築用部品であって、
該被覆が、該非木材基体の表面上に堆積されている、前記部品。
【請求項２８】
被覆が、シロアリが非木材基体の表面全域でチューブを形成するのを防止するのに有効な量のホウ酸塩を含む、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項２９】
被覆が、グリコール、八ホウ酸二ナトリウム四水和物、及び水を含む溶液として施用され、その際、該八ホウ酸二ナトリウム四水和物が、重量基準で該溶液の１０～３０％を構成する、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３０】
ホウ酸塩溶液を、非木材基体の接触可能表面すべてに施用する、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３１】
非木材基体が、セメント質である、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３２】
非木材建築用部品が、金属である、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３３】
非木材建築用部品が、ポリマーである、請求項２７載の非木材建築用部品。
【請求項３４】
非木材基体上の被覆が、非木材基体の内部全体には浸透しない、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３５】
ホウ酸塩が、ホウ酸、ホウ酸ナトリウム、ホウ酸亜鉛、ホウ酸カルシウム、ホウ酸ナトリウムカルシウム、ホウ酸カルシウムマグネシウム、及び有機ホウ酸塩からなる群から選択される化合物からのものである、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３６】
被覆を、スプレー、浸漬、はけ塗り、ローラー被覆、ミスト、フォーム、噴霧塗り、紛体被覆、圧力浸漬、又は気体の施用により施用する、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３７】
被覆が、土壌と構造物の台との間に、シロアリが通過できない完全な障害又は部分的な障害を形成する、請求項２７記載の非木材建築用部品。
【請求項３８】
更に、浸透最小化剤の被覆を含む、請求項２７記載の非木材建築用部品。